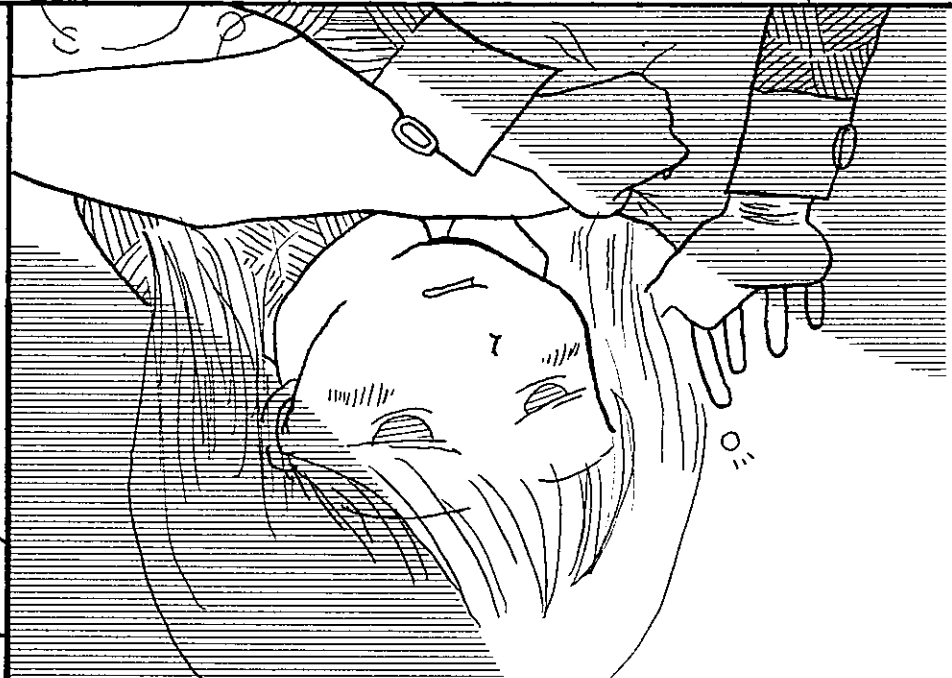


# 昔二十だった 私の日記

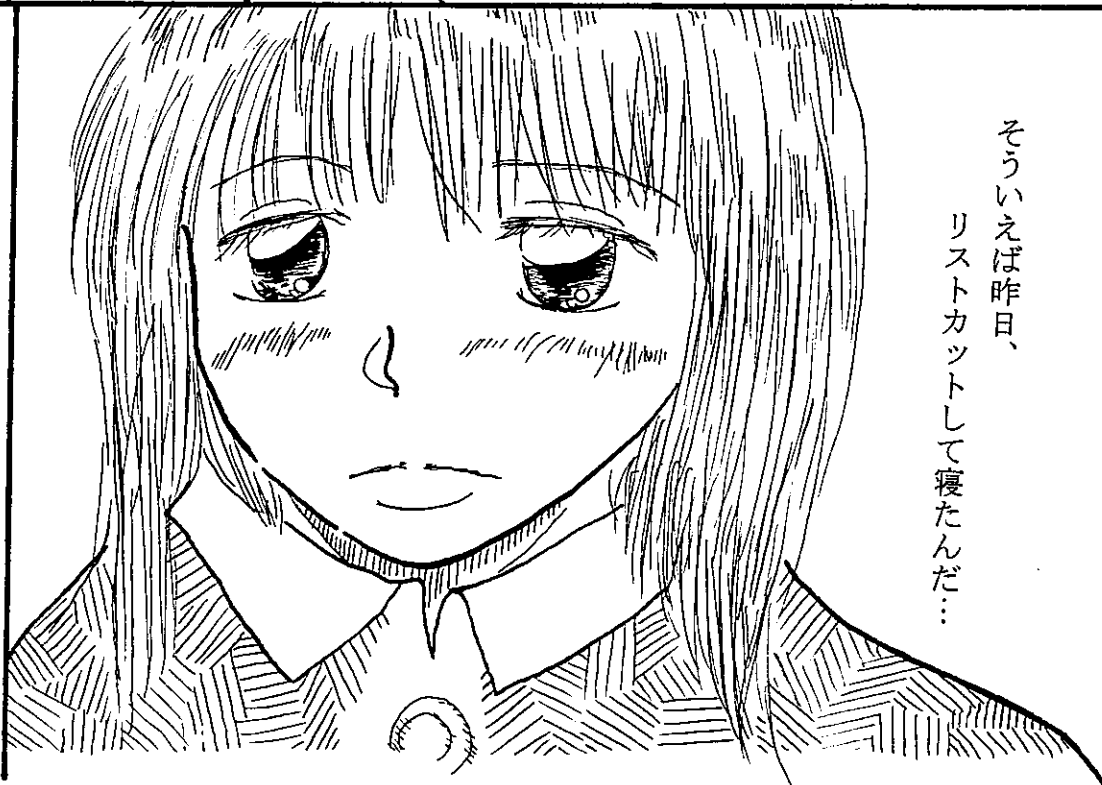


たとえ病んでも...

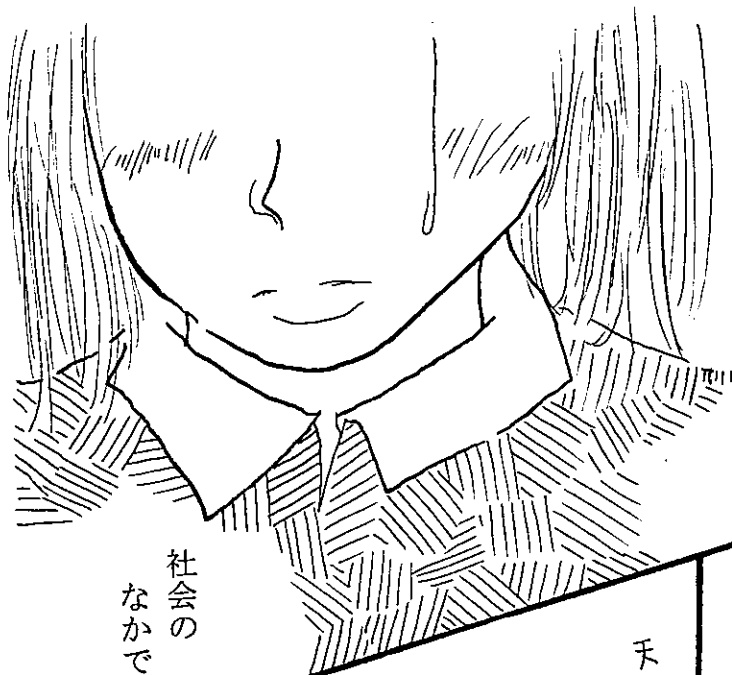
夏木絵理



仕事もない。  
行くところもない。



そういえば昨日、  
リストカットして寝たんだ...



私は  
必要と  
されていない

社会の  
なかで

朝の  
お祈り

とりあえず

仕事

決まり  
ますように

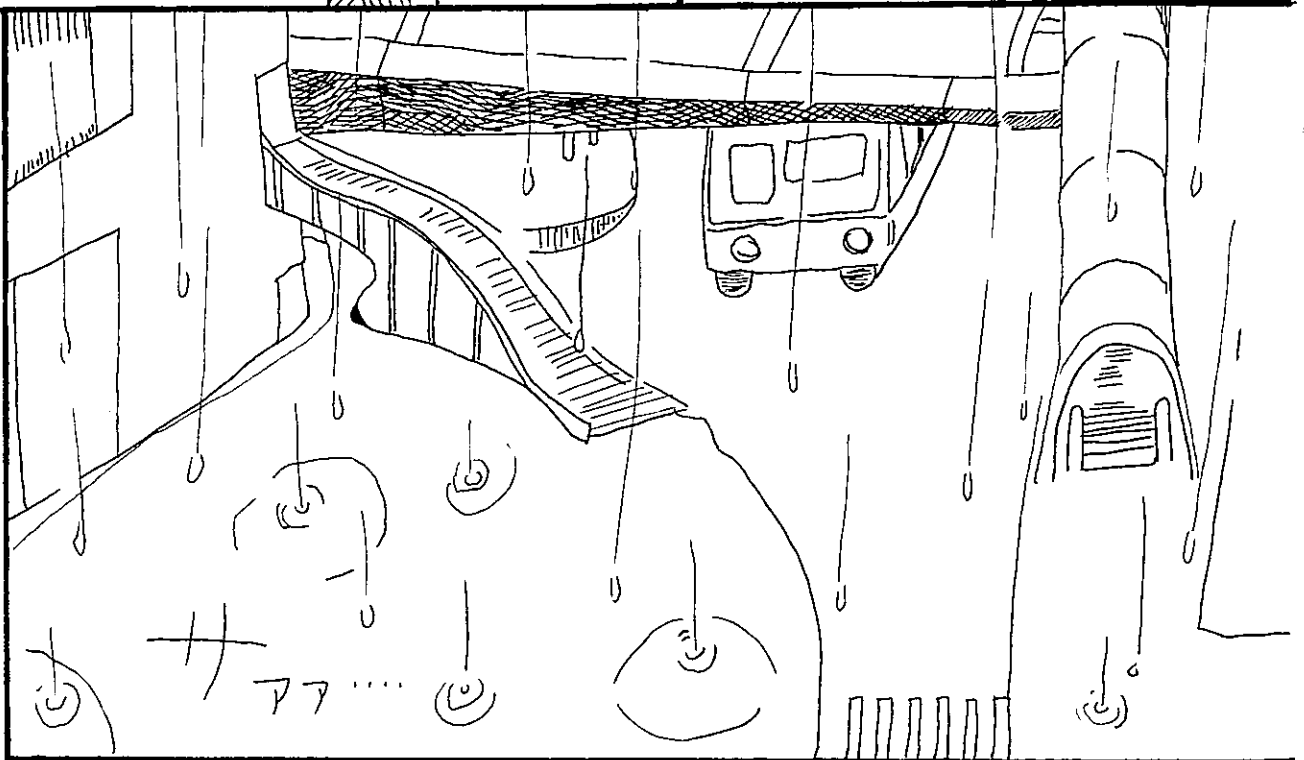


明日が来ますように

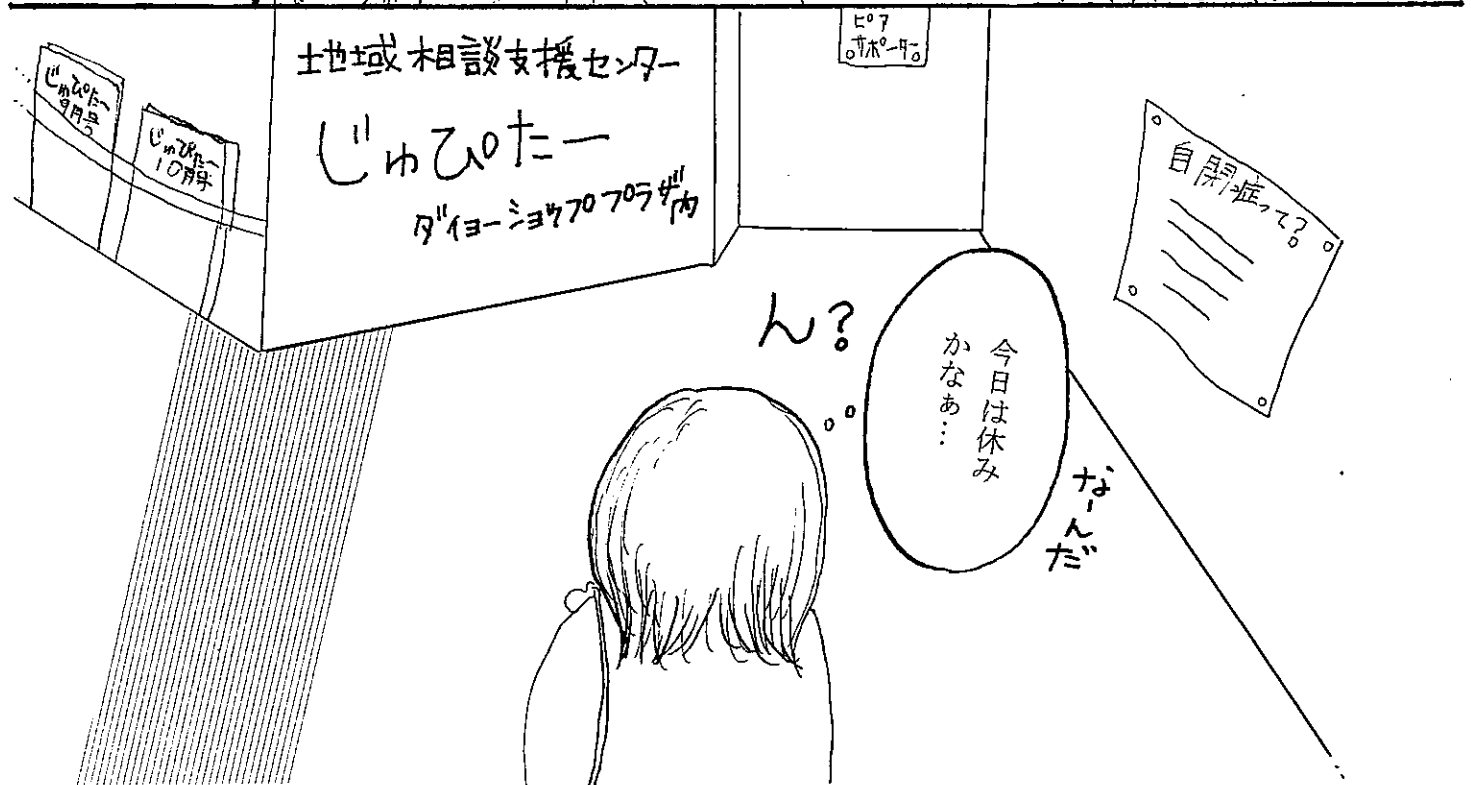
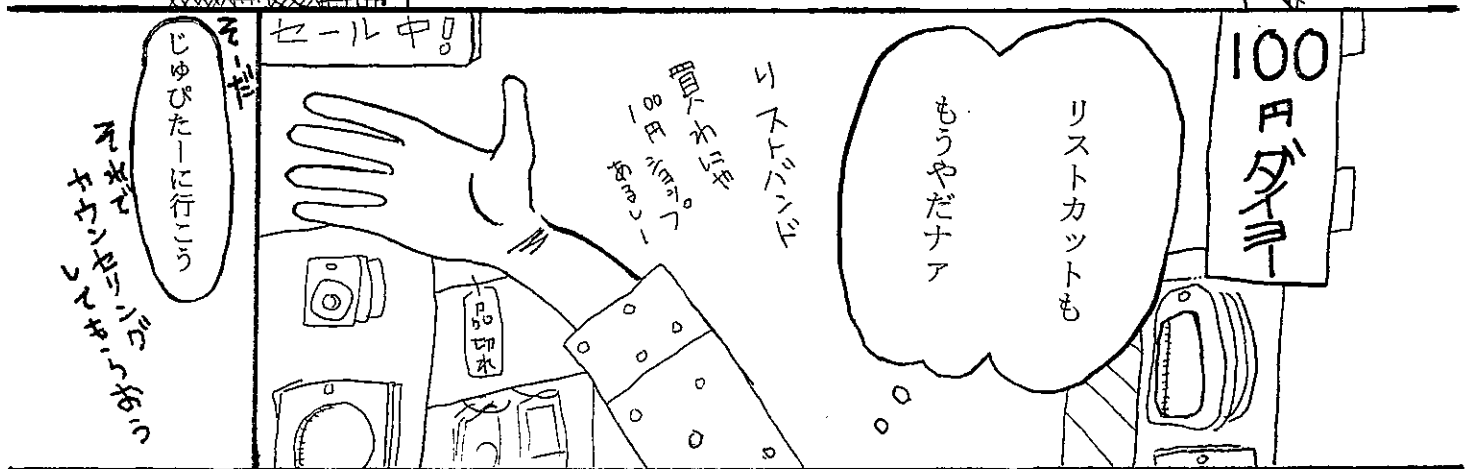
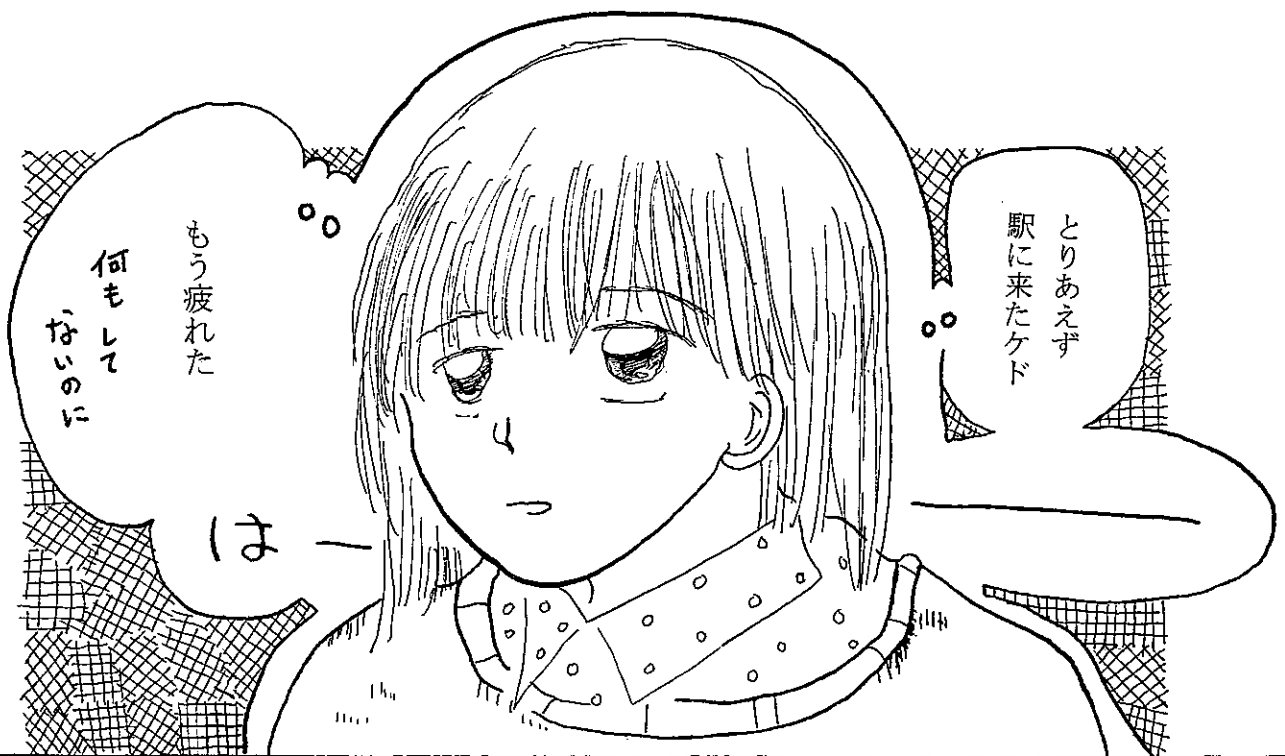
天のお父様

みながあがめうれ  
ますように

生きてても、生きてても。  
寝ても、起きてても。  
祈っても、祈っても。  
どうにもならない。  
でもどうにかしなければ



アア……



本日  
お休み

ヒョア  
サポーター  
勉強会のおしらせ

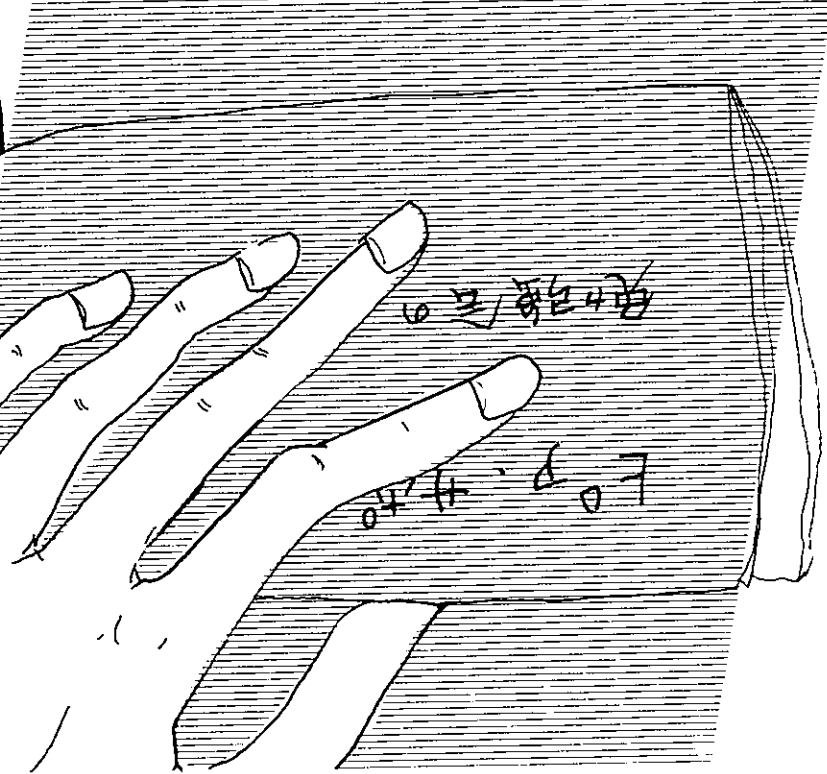
し

ヒョアサポーター  
勉強会  
有償ボランティア  
10分/1回

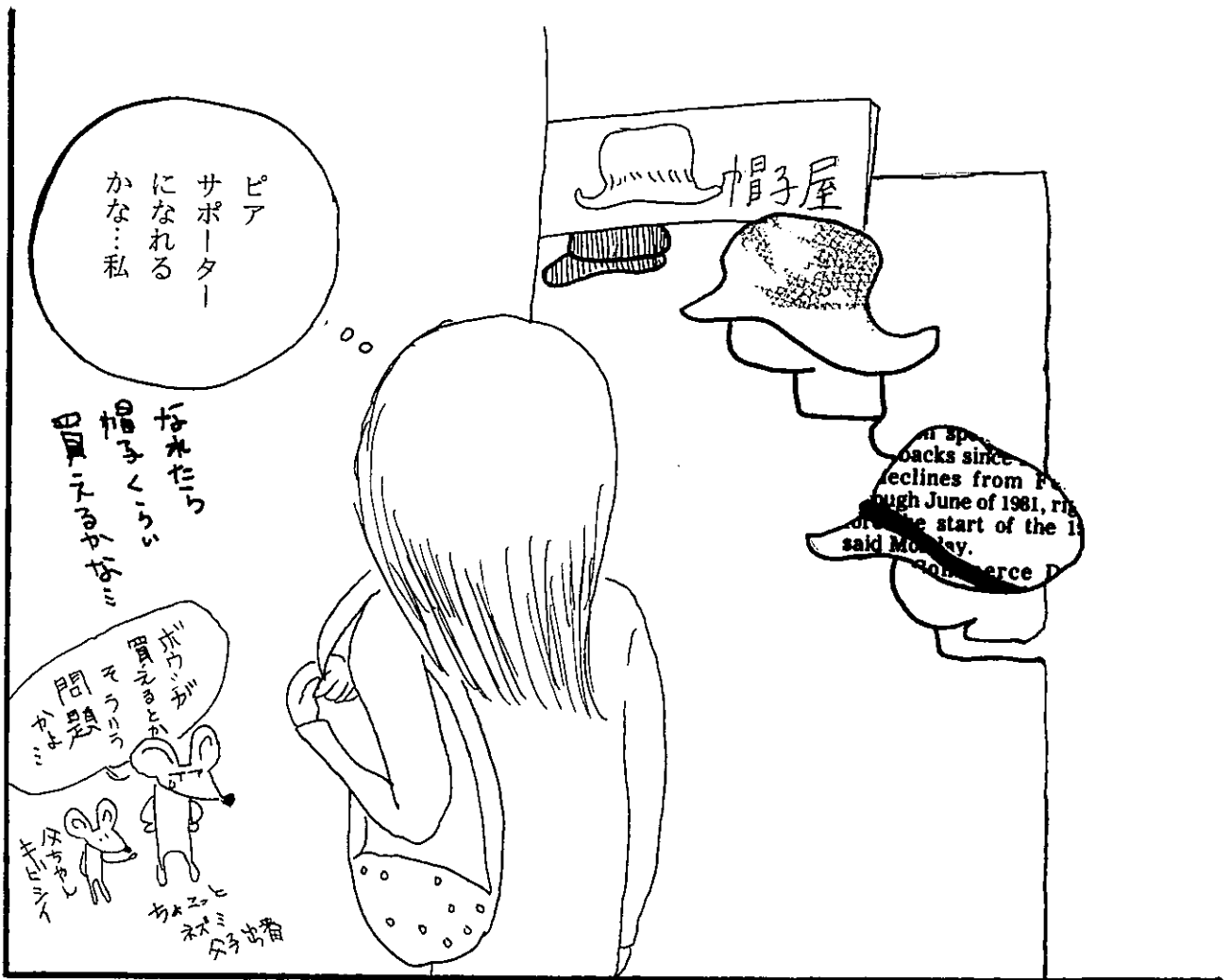
有償  
ボランティア  
かあ...

行ってみようかな  
この勉強会...

そんな気がした。

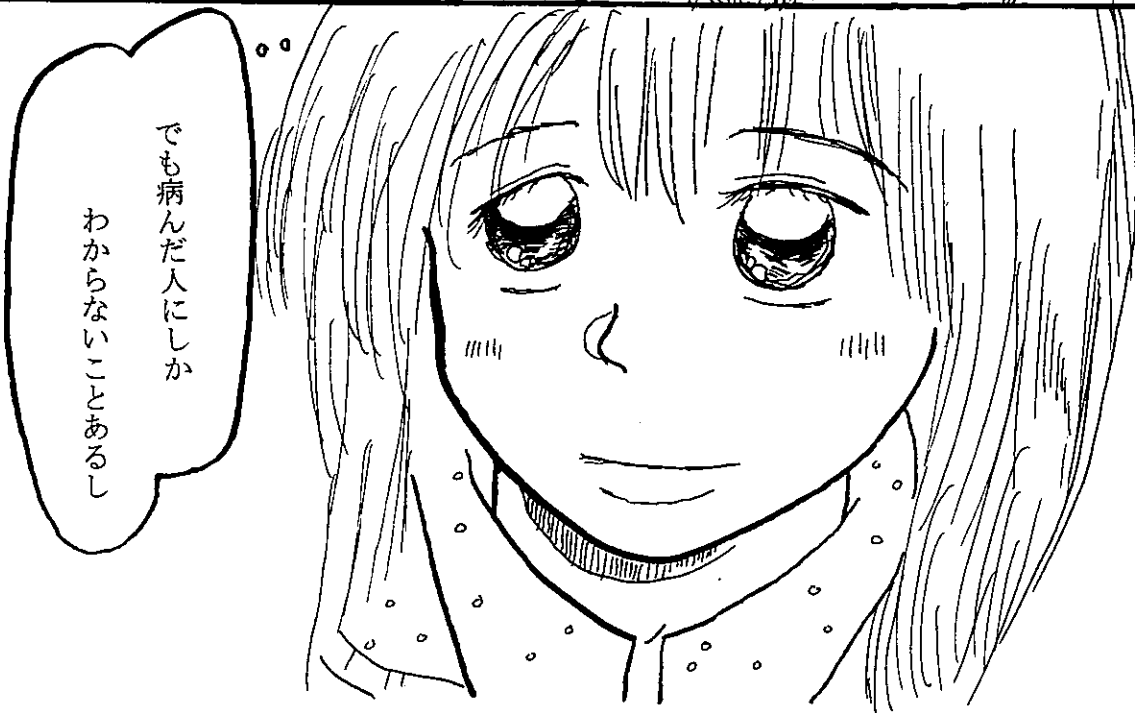


そこには何か新しい光があるような



病気は  
「資格」じゃない  
ってね

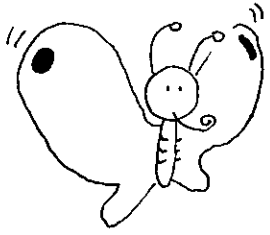
本当は  
わかってる



でも病んだ人にしか  
わからないことあるし

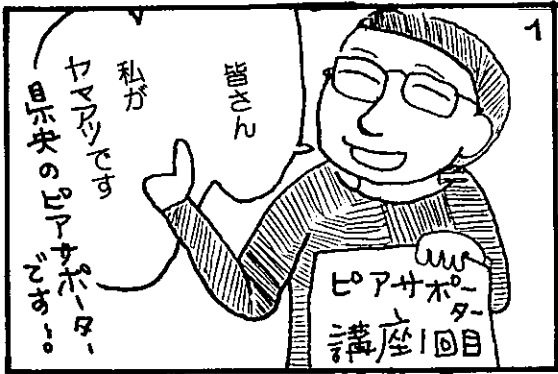
雨が...。 月がキレイ。



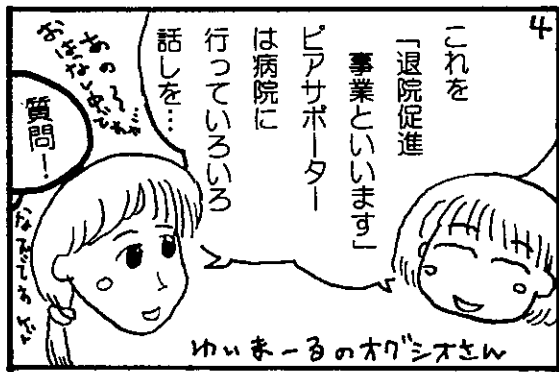




# ひあさほ日記



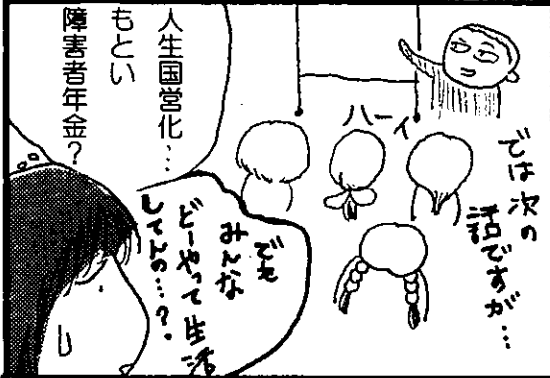
ヤマアツさんとはニワカホムです。



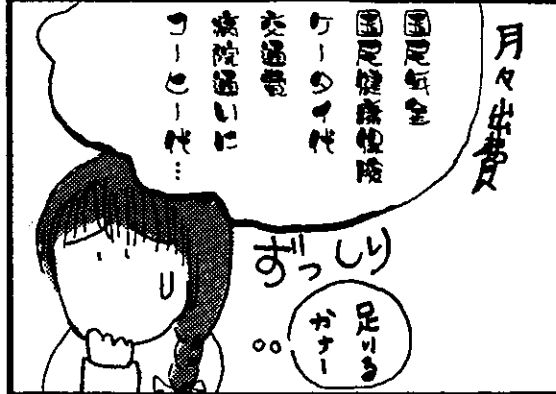
ゆいまーるのオクシズさん  
バトミントンの...



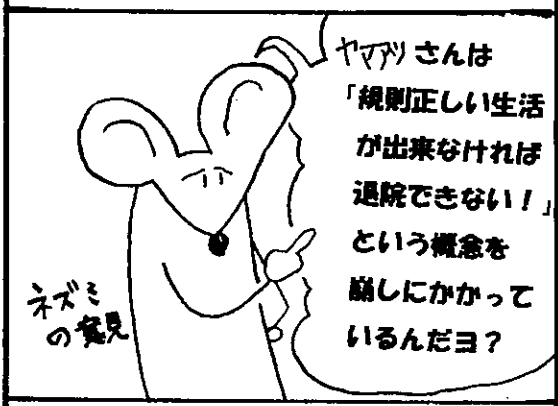
## お金の問題2



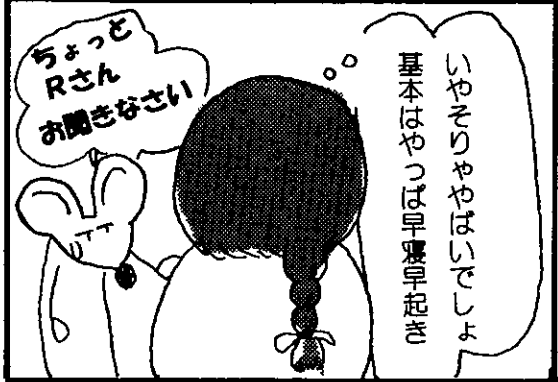
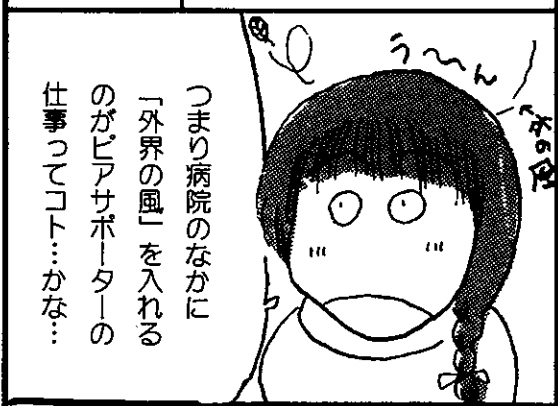
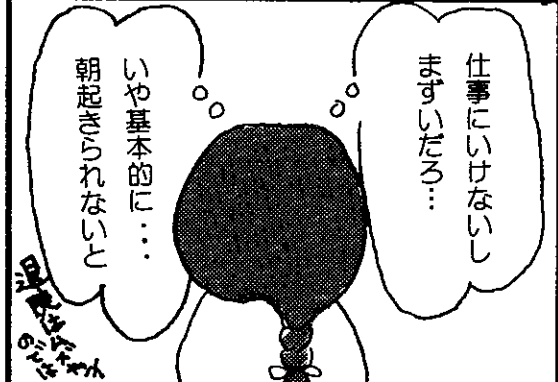
## お金の問題



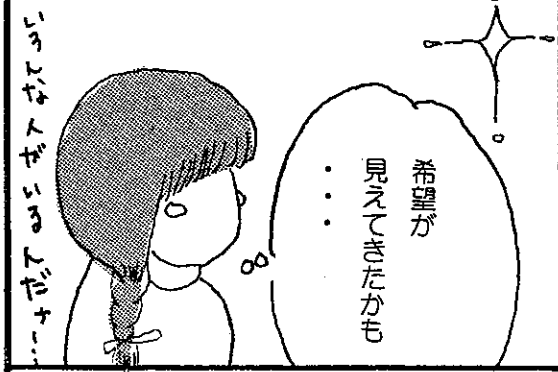
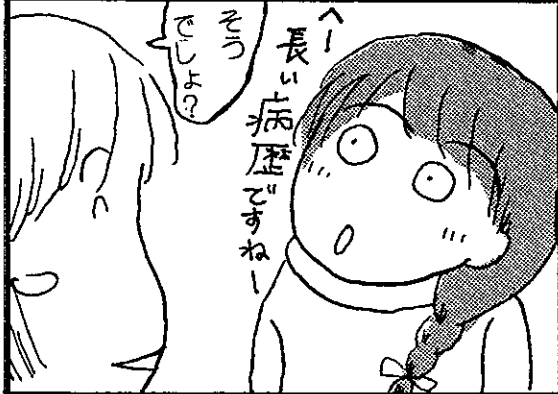
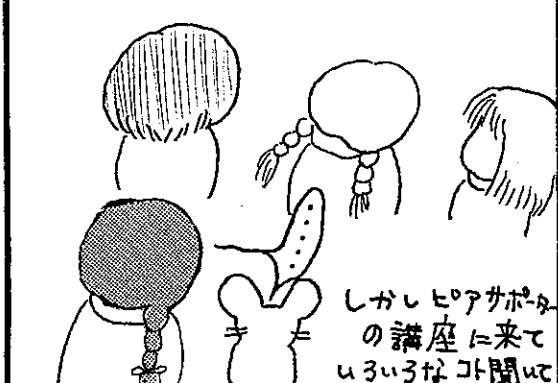
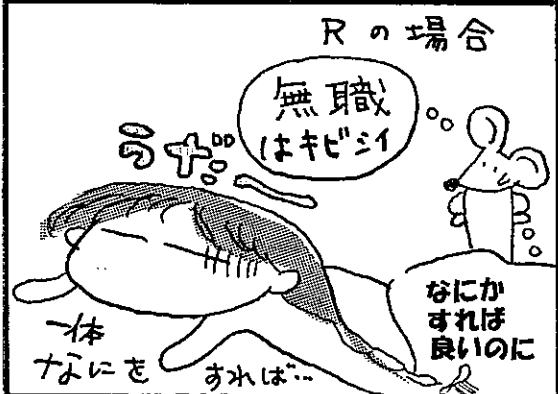
# それでいいのだ!



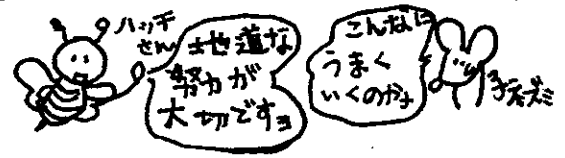
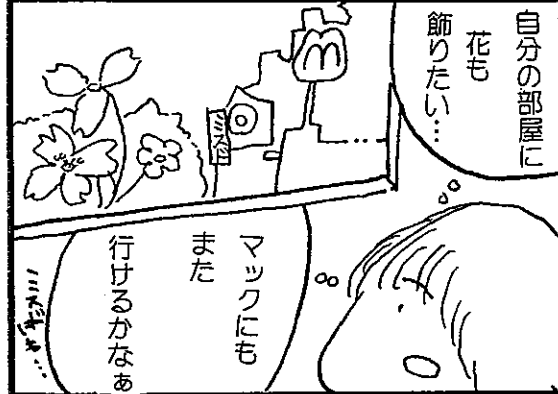
# それでいいのか?



# ピアサポの希望



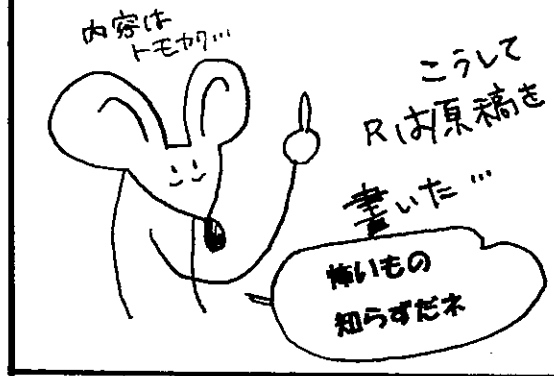
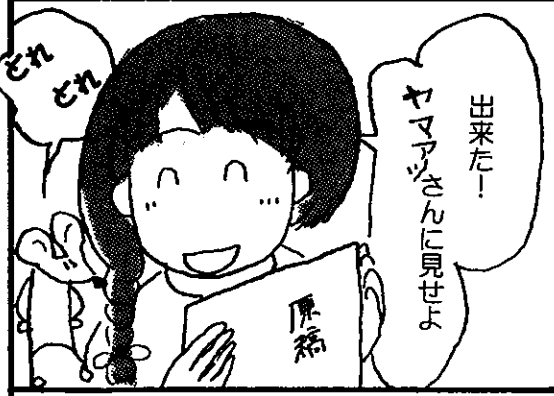
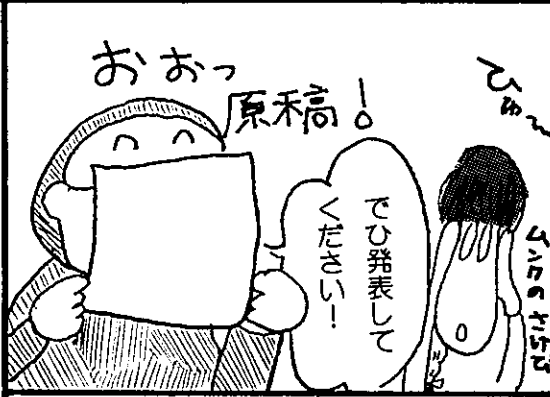
# 入院していると...



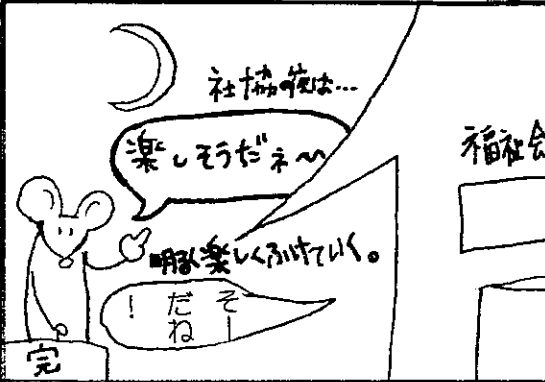
発表1



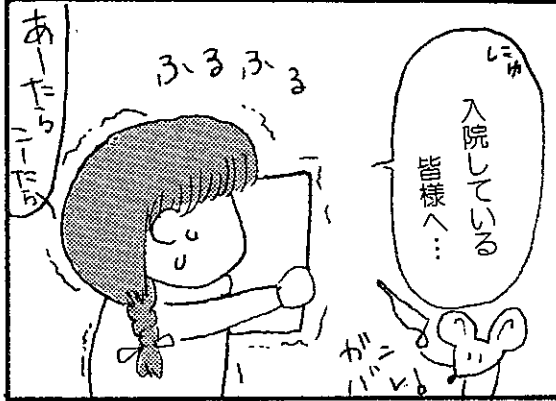
真面目に考えてみる



# これからが大事

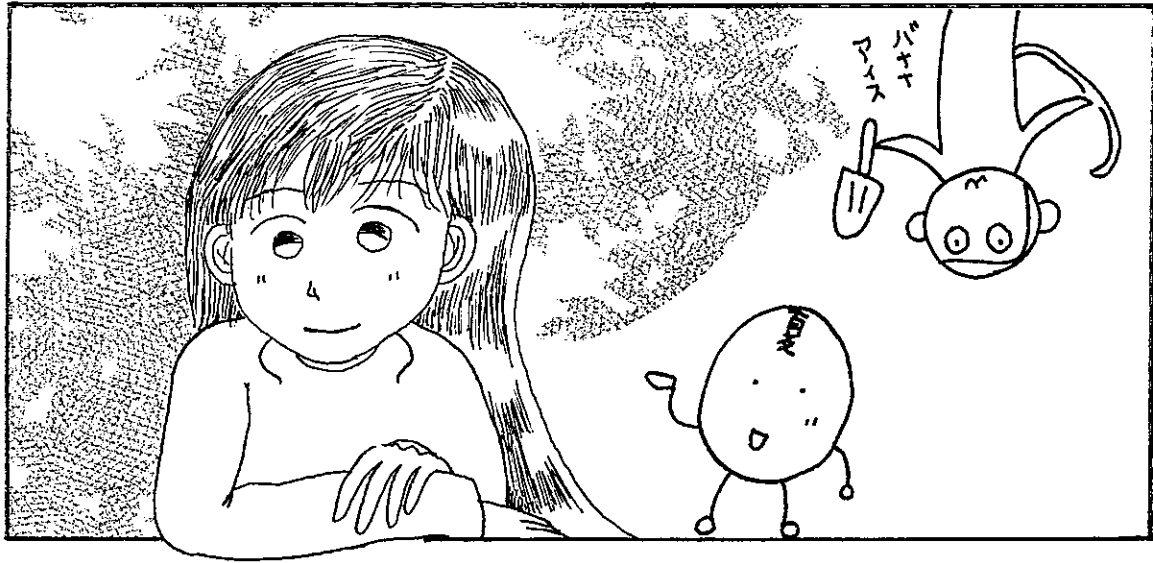


# 発表2



お母さんこのペンが 落ちやすいの？

Rとネズミのピアサポーター日記 完



つたない漫画を読んでいただきありがとうございます！(´▽´\*)ゞ

私がいつも聞いている**賛美歌**のなかで、体験談が語られている箇所があります。

今から四十年前、その方を導いた宣教師のところに国際電報が届きました。スウェーデンにいるお母さんが亡くなられたといった突然の知らせでした。その宣教師は深く悲しみ1日じゅう部屋にこもったままでした。

夕方、部屋から静かに**賛美歌**が聞こえてきました。それがよみがえられた主に仕えて、という**賛美**でした。

愛する家族を離れ、愛する祖国を離れ、ひたすら日本と日本人を愛し、キリストの福音を伝えた宣教師の働きの厳しさと孤独をその時深く知りました。まさに全てを捨ててよみがえられた主に仕えたのです。

この話を聞いたたびに、

「明日早番で辛いんですけどお」

「親むかつくんですけどお」

という自分の悩みの幼さとバカバカしさを深く知ります。

「結局早番でも帰って来てお母さんの料理食べんでしょ？  
宣教師の方はもう一生お母さんの料理食べられないんだよ？」  
と言いたくなります。

ちょっと説教臭くなりましたが、苦しみは誰にでもある。自分だけが苦しみを味わっているわけではないとわかれば少しは苦しみは軽減されないでしょうか？



